

「学びの多様化学校（不登校特例校）」が玖珠町で開校しました。

県教委の不登校児童生徒の支援について一部を簡単にご紹介します。

1 ICTを活用した家庭学習支援事業（R3～）

- (1) 募集人数 児童生徒120名（募集期間あり）。
- (2) 対象者の要件 昨年度の不登校日数が30日以上で、今年度不登校が継続していること等。
- (3) 支援の内容
 - ① 配信する学習教材（AIドリル）を活用。
 - ② 県教育センター配置の学習支援員3名が電話やメールで対応。
 - ③ 学習状況は毎月、市町村教育委員会を通じ、所属学校に情報提供（出席扱いの場合あり）。

2 補充学習教室（スタディサポートクラブ）（R2～）

- (1) 対象者 不登校あるいは不登校傾向にある小・中・高校の児童生徒。
- (2) 内容 県内6会場（教育事務所単位）で週1回教職経験者や大学生等が学習支援。

※別府市 会場：野口ふれあい交流センター

実施日：土曜日 17時30分～19時30分（変更等あり）

詳細については、各学校及び別府市教育委員会等におたずねください。



4月22日（月）別府市中央公民館にて、別府市PTA 連合会第22回広報紙コンクール表彰式が開催されました。

本校PTA広報紙が「別府商工会議所会頭賞」を受賞しました。SNSでの発信など、大変高い評価を得ており、今後の活動が注目されています。

← 小島部長（中央）